

GX、カーボンニュートラルに取り組むチャンスです。

国内のエネルギー
安定供給の施策

エネルギー安定供給とGXを両立させるため「徹底した省エネルギー対策の推進」「再生可能エネルギーの主力電力化」を掲げています。それに向けて、GX経済移行債を活用した先行投資の支援（10年で20兆円規模）により、補助金・税制優遇等、支援策の拡充が今後予想されます。



背景

2020年10月、政府は「2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言しました。これをきっかけとして、GXというキーワードが注目され始めました。



*GX (Green Transformation): カーボンニュートラル活動を経済成長の機会と捉え、産業競争力を高めるために必要な取組みである「経済社会システム全体の変革」

企業のカーボンニュートラル、脱炭素対策はこれまでCSR活動の一環として行われることが多かったのですが、近年では、自社の経営上の重要課題と捉え、全社を挙げて取り組む企業が増加しています。

経営課題
として取り組む
企業が増加

アズビルと一緒に始めてみませんか？



アズビルは、EMSやESCOなどの製品・サービス・ソリューションの提供を通じて、社会の環境負荷低減に貢献してきました。こうした豊富な実績とノウハウを基に、持続可能な社会へ向けてともに歩むパートナーとして、お客様の事業内容やコスト、規模に適した提案を行います。

EMS: エネルギー管理システム ESCO: Energy Service Company

お客様のカーボンニュートラルの取組みをサポートします。



- ☑ カーボンニュートラルの実現をコンサルティングから目標達成までサポートします。
- ☑ 個々の建物に合わせた再生可能エネルギー設備を提案します。
- ☑ ESP方式なので初期投資を少なくはじめることができます。

ESP: Energy Service Provider

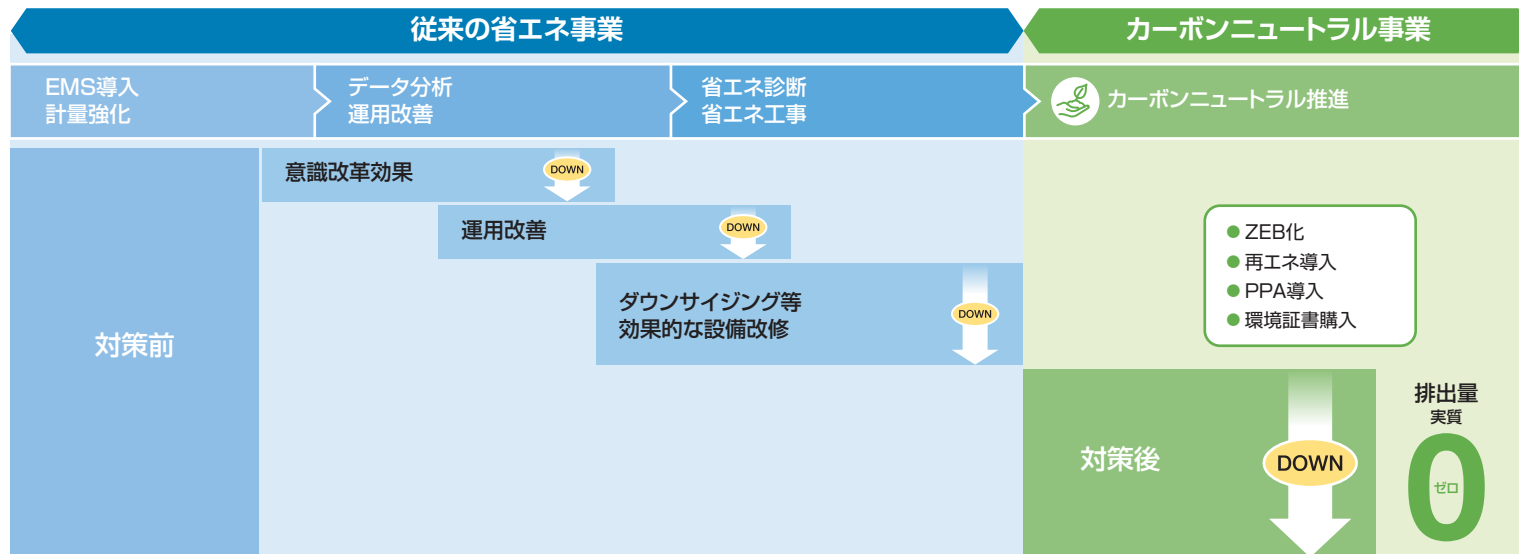
アズビルのカーボンニュートラルソリューションのご紹介へ

アズビルとカーボンニュートラルへの取組みをスタートしませんか？

カーボンニュートラル推進のイメージ

カーボンニュートラルの達成のためには、再生可能エネルギー導入など新たな施策が必要となりますが、トータルコスト低減のためには、事前の省エネルギーの取組みが大変重要となります。

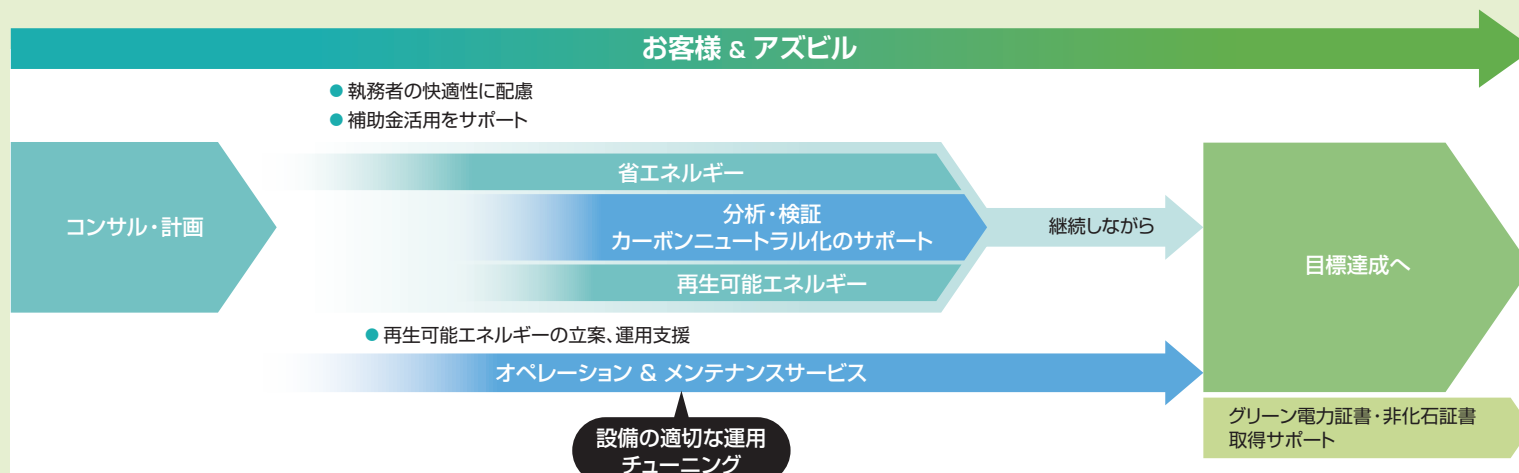
まずは省エネルギーの実施で、再エネ設備などの導入を最低限とし、費用を抑えることができます。



ZEB:net Zero Energy Building PPA:Power Purchase Agreement

お客様の目標達成を継続的にサポート

省エネ設備改修、分析・検証、再エネ設備の立案・運用支援、メンテナンスなど、トータルサービスとして提供します。アズビルの20年以上にわたるEMS導入実績やESCO事業実施の実績・ノウハウが、お客様の目標達成までサポートします。



【ご注意】この資料の記載内容は、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。本資料からの無断転記・複製はご遠慮ください。

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー

お問い合わせはコールセンターへ

0120-26-1023 受付時間9:30~12:00 13:00~17:00
土、日、祝祭日、年末年始、夏期休暇など弊社休業日は除きます。

https://www.azbil.com/jp/product/building/mirai/carbon_neutral/index.html



azbilグループは環境に配慮した取組みを推進しています。

